

平成30年度

大阪府高圧ガス防災訓練結果報告

開催日 : 平成30年度10月3日(水)

開催場所 : 海とのふれあい広場 多目的運動広場

主催 : 大阪府

大阪府高圧ガス地域防災協議会

主 催

大 阪 府
大 阪 府 高 圧 ガ ス 地 域 防 災 協 議 会

後 援

堺 市 消 防 局
高 圧 ガ ス 保 安 協 会
近 畿 高 圧 ガ ス 地 域 防 災 協 議 会 連 合 会

協 賛

一 般 社 団 法 人 大 阪 府 高 圧 ガ ス 安 全 協 会
一 般 社 団 法 人 大 阪 府 LP ガ ス 協 会
大 阪 高 圧 ガ ス 熔 材 協 同 組 合
大 阪 府 冷 凍 設 備 保 安 協 会

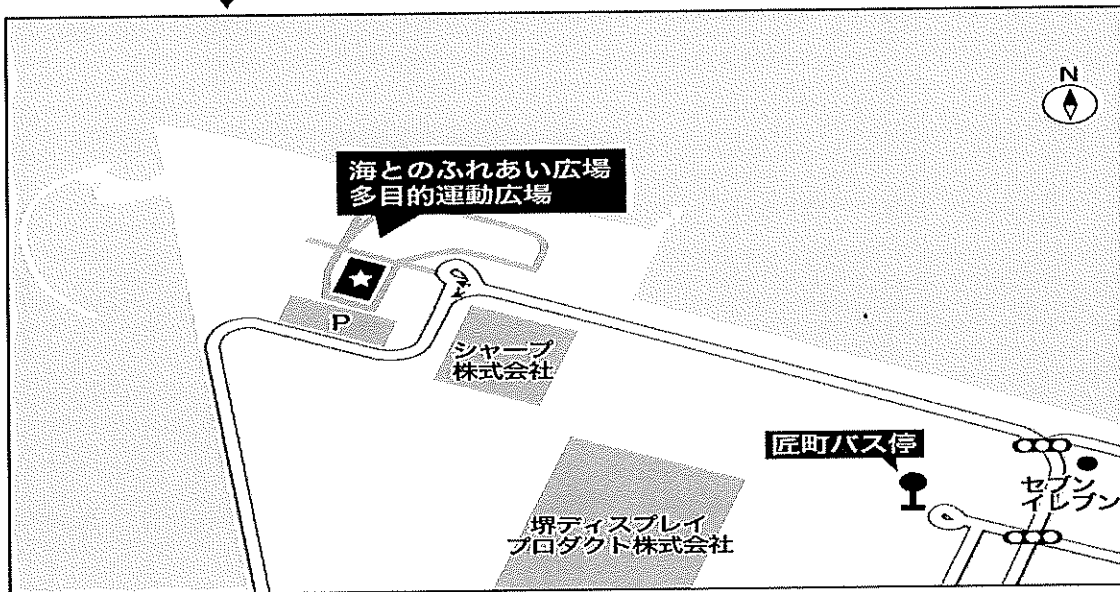
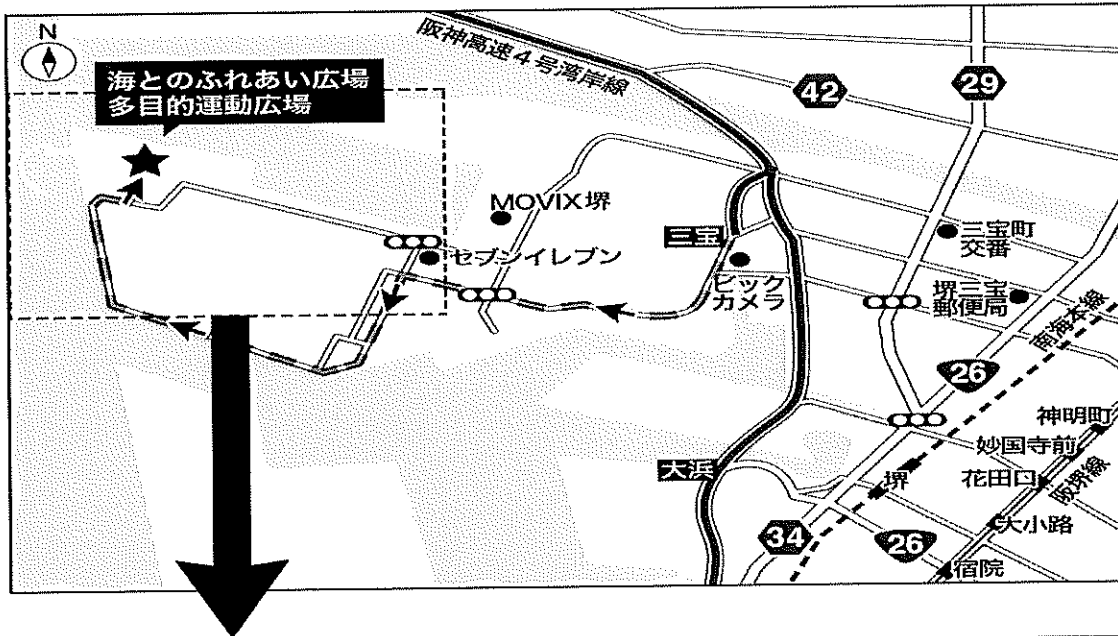
平成30年度 大阪府高圧ガス防災訓練

1. 月日 平成30年 10月3日 (水)
2. 場所 海とのふれあい広場 多目的広場
(堺市堺区匠町3番2)

平成30年度 大阪府高圧ガス防災訓練

月日 平成30年10月3日 (水)
場所 海とのふれあい広場 多目的運動公園
堺市堺区匠町3番2

徒歩 南海堺駅西口からバス (堺匠町線の匠町)
車 阪神高速湾岸線「三宝」出口から約10分



3. 平成30年度訓練参加者(敬称略・順不同)

- (1) 訓練消防本部
堺市消防局
 - (2) 訓練実施警察署
大阪府堺警察署
 - (3) 訓練実施事業所 8事業所
 - (4) 訓練見学事業所
大阪府高圧ガス指定防災事業所
大阪府高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
和歌山県高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
滋賀県高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
福井県高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
(一社)大阪府LPガス協会 会員事業所
大阪高圧ガス熔材協同組合 組合員事業所
大阪府冷凍設備保安協会 会員事業所
(一社)日本産業・医療ガス協会近畿地域本部 会員事業所
(一社)大阪府高圧ガス安全協会 会員事業所
その他高圧ガス関係事業所
 - (5) 見学消防本部
和泉市、狭山市、堺市、島本町、豊中市、東大阪市、八尾市、四條畷市、吹田市、
大阪市、忠岡市、枚方寝屋川消防組合
 - (6) 関係官庁・関係団体・関係団体事務局
経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、大阪府危機管理室消防保安課
大阪府警察本部、高圧ガス保安協会近畿支部、(一社)大阪府高圧ガス安全協会、
(一社)大阪府LPガス協会、大阪高圧ガス熔材協同組合
大阪府冷凍設備保安協会、大阪府高圧ガス地域防災協議会
 - (7) 防災資機材展示協力会社(日本乾式安全器工業会、新コスモス電機(株)、近畿無線工業(株)
日本光電関西(株)、(株)重松製作所)
 - (8) 報道関係者 産報出版(株)、(株)ガスレビュー、産業報道出版(株)
新報株式会社、(株)石油化学新聞社、(株)油業報知新聞社
- 参加・見学者数 628名

4. 目的

高圧ガス防災訓練は公共の安全を確保するため、高圧ガスを取り扱う事業所が事故や災害の発生する現場の状況を想定し、高圧ガスによる事故や災害発生時に、大阪府、地元消防本部・警察署、高圧ガス指定防災事業所、大阪府高圧ガス地域防災協議会等の関係機関と緊密に連絡をとり、迅速かつ適切な防災処置が行えるよう体制と技術の向上を図る。

また実験を通じて、高圧ガスの性質、安全な取扱い方を学び、保安意識の高揚を図ることを目的とする。

5. 訓練等実施項目

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------------|
| (訓練) | (担当事業所等) |
| 第1部 AED(自動体外式除細動器)操作指導 | (堺市消防局) |
| 第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練 | (大陽日酸ガス&ウェルディング(株)、
高圧ガス工業(株)) |
| 第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練 | (大丸エナウイン(株)) |
| 第4部 一般ガスローリ路上災害時の応急処置訓練 | (堺市消防局、堺警察署、
エア・ウォーター(株)、立正運送(株)) |
| (実験) | |
| 第1部 支燃性ガス(液化酸素)による燃焼実験 | (大陽日酸(株)) |
| 第2部 特殊材料ガス燃焼実験 | (大陽日酸(株)) |
| 第3部 LPガス燃焼比較実験 | (岩谷産業(株)) |
| 第4部 水素ガス燃焼比較実験 | (岩谷瓦斯(株)) |

開 会 挨拶

平成30年10月3日(水)
大阪府危機管理室
消防保安課長 前野 祐一

平成30年度大阪府高圧ガス防災訓練実施にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

大阪府では、各消防機関や関係団体の皆様と協力し、高圧ガスの保安に係る講習会、放置ボンベ撲滅に向けた周知啓発、法令動向や事故に関する情報提供など、高圧ガス保安の向上及び府民や事業所で働く皆様方の安全確保に努めています。

10月23日から29日までは「高圧ガス保安活動促進週間」です。今年のキャッチコピーは、製造事業者向けの「一人一人の安全意識高めて無くそう危険の芽」、そして容器の取扱事業者向けの「気をつけて危険が待ってる「慣れた頃」」です。この機会に是非、点検項目や点検方法について、今一度見直していただき、災害の未然防止に役立てていただきたいと思います。

合わせてこの週間は「放置ボンベ撲滅週間」でもあります。容器の受払に関する台帳を最新の状態にしておくことや、消費先での取扱いについて定期的に周知するなど、容器を適切に管理していただきますようお願いいたします。

本日の訓練では、AEDの操作の実演や、実際に高圧ガスを用いた燃焼実験が予定されております。日頃、目にすることのできない高圧ガスの特性や危険性といったものを実感していただける貴重な機会ですので、今後の皆さまの業務の参考にしていただき一層の保安の確保に努めていただきますようお願い致します。

最後になりましたが、訓練の実施にあたり、ご尽力いただきました関係事業所の皆様、堺市消防局、堺警察署、並びに、共催の大阪府高圧ガス地域防災協議会の皆様方に改めてお礼を申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

訓練本部長挨拶

平成30年10月3日(水)
大阪府高圧ガス地域防災協議会
会長 山本 浩司

ただ今、ご紹介を頂きました、大阪府高圧ガス地域防災協議会の会長を仰せつかっております、高圧ガス工業の山本でございます。

本日、ここに平成30年度高圧ガス防災訓練の実施にあたり、誠に僭越ではございますが、主催者の一人として、一言ご挨拶を申し上げます。

さて本日は、ご多忙のところ、ご臨席を頂きました、ご来賓をはじめ、参加頂きました関係各位に、厚くお礼申し上げますと共に、後援並びに協賛を頂きました、関係官庁及び団体に対し、深く感謝申し上げます。

また、この訓練実施に当たり、訓練実行委員会の方々が、熱心に協議・検討を重ねられ、実効ある訓練実施内容に構築されましたご苦勞に対し、改めてこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

特に具体的な計画立案に当たりまして、「堺市消防局」、「堺警察署」より親切なご指導を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、本年度、府内の所轄消防署等からの要請による指定防災要員の出動件数は、減少し9月末の時点で3件となっております。

出動の状況は、3件とも消防署からの緊急出動要請により指定防災事業所が火災現場へ出動し、消防署の要請・指示に従って防災活動を行い、高圧ガスの事故防止に協力した内容であります。

これらは、防災訓練等を含めた常日頃の防災活動の成果であり、引き続き事故防止のための活動を継続していきたいと思っております。

本日の防災訓練は、まず初めに堺市消防局より「AEDの操作指導」を受けます。この「AED」を使用することによって多くの命が救える可能性があり、知識習得に努めていただけたら幸いです。

次に、「緊急通報連絡訓練」も含めた、「アセチレンガス」・「LPガス」の漏洩時の応急処置訓練が計画されています。

そして最後に堺市消防局及び堺警察署のご協力を得まして、「一般ガスタンクローリ路上災害時の応急措置」の総合訓練があります。

また、「ガスの性質を知る各種の実験」をご覧頂く事によって、高圧ガスによる事故実態の把握、防災器具の正しい取扱いの方法を習得するなど、事故災害の拡大を防止する重要な内容で構成されています。

今後とも、防災訓練に積極的に参加していただき、実際の事故・災害の防止に備えて頂くと共に、地域防災体制の連帯を深めて頂きまして、高圧ガスによる「事故・災害撲滅」のため、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

平成30年度 大阪府高圧ガス防災訓練

平成30年10月3日(水) 於 海とのふれあい広場 多目的運動広場

(大阪府堺市堺区匠町3番2)

開会式



訓練の部

第1部 AED操作指導



第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練



第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練



第4部 一般ガスローリ路上災害時の応急処置訓練



実験の部

第1部 支燃性ガス(液化酸素)による燃焼実験



第2部 特殊材料ガス燃焼実験



第3部 LPガス燃焼比較験



第4部 水素ガス燃焼比較験



閉会式



あ と が き

大阪府高圧ガス防災訓練は、今年で43回を迎えることが出来ました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝いたしております。今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

この訓練は、大阪府下の高圧ガス指定防災事業所の応援要員を中心として、緊急通報訓練、応急処置訓練と各種高圧ガスの燃焼実験を実施致しました。

本年度は、海とのふれあい広場 多目的運動広場を防災訓練場所とし訓練・実験の実施が出来ました。

経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、堺市消防局、大阪府堺警察署、高圧ガス保安協会近畿支部、近畿高圧ガス地域防災協議会連合会のご指導と支援を得て、大いなる成果を挙げる事が出来ました。

見学者は警察署、大阪大学安全衛生部が高圧ガスに関する情報収集に、また府内だけでなく福井県、和歌山県、滋賀県から多数のご参加をいただき有意義な訓練となりました。

今年度の防災訓練でも、AED(自動体外式除細動器)の操作指導を堺市消防局から受けました。

実施された訓練・実験の主な内容は緊急通報訓練応急処置訓練と液化酸素を浸透させたワラ束が爆発的に燃える実験、半導体産業で使用しています特殊材料ガスの燃焼実験、LPガスの液状とガス状の燃え方の違い、次にクリーンエネルギーとして話題の水素ガスの燃焼実験では、燃焼炎が見えにくいこと、ふく射熱が非常に小さく、炎に近づかないと、熱さを感じないなどガスの性質を実感する上で、その効果を上げることができました。